

『常時SSL化』の流れが止まりません！ セキュリティ対策はお済みですか？！

1 『常時SSL化』って何？

2018年7月に公開予定の、[Google Chrome] のバージョン 68 では、アドレスバーに「保護されていません」という警告が表示されるようになります。



『SSL』というセキュリティ強化の仕組みを Web サイトに導入していない場合に表示される警告で、対応していない Web サイトはデータの「盗聴」や「なりすまし」の被害に遭う危険性があります。問い合わせフォームの入力内容やパスワード、クレジットカード番号だけでなく、閲覧履歴やログイン情報など、全ての個人情報が対象です。セキュリティへの関心の高まりとともに、Web サイトの『常時SSL化』は今や必須対策と言えます。Google、Yahoo! などの大手検索エンジンサイトはもちろん、通販サイトや各種 SNS でも対応が進んでいます。

2 『常時SSL化』のメリット

セキュリティを強化することでお客様の個人情報を守ることができるため、高い信頼を得ることができます。

『SSL化』後 鍵マークとメッセージが表示され、アドレスも変更されています



その他にも、「通信速度の向上」「Google での検索順位の優遇 (SEO 対策)」などのメリットがあります。

3 どのように『常時SSL化』するの？

『常時SSL化』するには、(1)『SSL証明書』を取得してサーバーに導入し、Webサイトを(2)『SSL化(https化)』する必要があります。『SSL証明書』の選定とご提案、取得・導入の代行、Webサイトの『SSL化』までを弊社で行います。

(1) 『SSL証明書』の選定・取得・導入

『SSL証明書』は、セキュリティレベルによって無料のものから年額10万円以上のもので、千差万別です。セキュリティの高い証明書の取得には高額な費用がかかり、取得手続きも煩雑になります。証明書取得後、サーバーに設定を行って導入完了です。

▼おすすめの『SSL証明書』

サーバー会社で取り扱っているサービスの中から、お客様のご要望・ご予算に合わせて選定いたします。

Let's Encrypt (※)	SECURED by JPRS	cybertrust 「企業認証SSL」	cybertrust 「アドレスバーに社名表示」
無料	972円/年	41,580円/年	53,460円/年

※サーバー会社によっては無料の『SSL証明書』が利用できますが、この場合も『SSL化』作業(右の欄を参照)が必要になります。費用は別途頂戴いたします。

(2) 『SSL化』作業

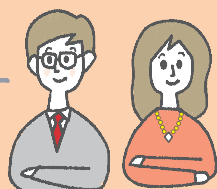
『SSL証明書』を取得後、既存のWebサイトを『SSL』に対応させる作業を行います。また、『常時SSL化』をすると、URLが[http://]から[https://]に変更になりますので、導入前のURLにアクセスがあった場合のために、自動で導入後のWebサイトに移動する仕組み(リダイレクト)なども設定します。費用はサイトの規模によって異なります。目安は3万円からとなります。

▼このような作業を行います

サイト内のリンクのチェック・修正	画像やプログラム等、ひとつでもミスがあると、警告が表示されます
CMSの設定	WordPressなどを使用している場合はテンプレートの修正や設定の変更を行います
表示テスト	警告が表示されないように設定を確認します
リダイレクトの設定	導入前のURLから導入後のページに自動で移動する設定を行います
SEO対策	アドレス変更に伴い、検索エンジン(Google)への再登録を行います

お気軽に
ご相談
ください

どの証明書が
適しているの？



うちのサイトでは
いくら位かかるの？

まずはお見積りを作成いたします。
ご質問などもお気軽にお電話かメールで
お問い合わせください。

お問い合わせは(株)マグネットデザインまで
TEL 022-272-8020 / MAIL web@mag-d.jp